



## 6月の主な予定

1日	木	新体カテスト ※13日までに実施
5日	月	縦割りそうじ ※9日まで
8日	木	眼科健診(全学年)
9日	金	クラブ活動
10日	土	土曜授業(防災学習デイ) 引き渡し訓練
12日	月	水泳学習開始 イングリッシュ・ウイーク
14日	水	ピンクシャツ・デイ 南風朝の会
16日	金	委員会活動
20日	火	交通安全教室(1年・3年) 福岡県学力調査(5年)
21日	水	九大生との国際交流事業(6年)
22日	木	歴史探訪(6年)
23日	金	クラブ活動
26日	月	学習参観・集会
27日	火	田植え(5年)

### いろんな おとの あめ きしだ えりこ

あめ あめ いろんな おとの あめ

はっぱにあたって ぴとん まどにあたって ぱちん  
かさにあたって ばらん ほっぺたにあたって ぷちん  
てのひらのなかに ぼとん こいぬのはなに ぴこん  
こねこのしっぽに しゅるん かえるのせなかに びたん  
すみれのはなに しとん くるまのやねに とてん

あめ あめ あめ あめ いろんな おとの あめ



日本語は雨の語彙が多いそうです。  
例えば春雨, 五月雨, 夕立, 時雨, 菜種梅雨, 通り雨...  
英語で「rain」と表すものが日本語にはまだまだたくさん、  
いろいろあります。雨の降り方を表す言葉もいろいろ。  
例えばざあざあ降る, しとしと, パラパラ, ぼつぼつ...  
雨のようすが浮かんできます。周りの情景までなんとなく  
想像がふくらんでくるから不思議です。雨の語彙の豊かさ。  
これは私たち日本人がずっと昔から雨に心をよせ, 上手に  
付き合い生活してきた証拠でもあります。...とは言っても  
やっぱり梅雨はうっとおしい。登下校はじめ, 室内の  
過ごし方など, 子どもの命を守るために働きかけることが  
たくさんあります。指導と見届けを徹底します。

## スポーツイン・みなかぜ

5月28日の日曜日。  
薄曇りの空からときおり強い陽が差し込む中での  
スポーツイン・みなかぜ。学年入れ替え制, でなく  
全ての学年の子どもたちが顔を合わせて。  
たくさんの保護者, 地域の皆さまに見守って  
いただきながらのスポーツイン・みなかぜ。  
玉入れ, 綱引きの二つの地域種目で大人も一緒に  
楽しみ合うスポーツイン・みなかぜとなりました。  
開催にあたっては体育委員, PTAの皆さまに  
会場設営から片付けまで動いていただきました。  
地域みんなで作くり, 育み, 楽しみ合うスポー  
ツイン・みなかぜ。再スタートの日となりました。  
力強い応援を有難うございました。



## 少しずつ「手」を離す

1923年に発表された詩集「The Prophet(預言者)」に, 子どもについて書かれた次のような詩があります。

彼らは あなたと共にいるが あなたに属しているのではない  
あなたの愛を与えることはできても あなたの考えを与えることはできない  
子どもは 自らの考えを持っているのだから  
あなたは 彼らの肉体を家に住まわすことはあっても 彼らの魂まで住まわすことはできない

「あなた」とは親のこと。「彼ら」とはその子どものこと。親と子との関係について, 今から100年も前に  
紡がれた言葉。親としての自分をふりかえったときに, ドキッとします。  
この詩を読みながら, 私は以前, 先輩に紹介していただいた「子育て四訓」という次の言葉を思い出しました。

- ① 乳児は しっかり肌を離すな
- ② 幼児は 肌を離せ 手を離すな
- ③ 少年は 手を離せ 目を離すな
- ④ 青年は 目を離せ 心を離すな

「肌」はともかく, 「手」と「目」を離さず, しかるべき時に離すこと。「心」を離さないこと。  
簡単ではありません。小学生は, ②から③に向かうところにあたりそうです。  
お子様の「自立」に向けて, 目を離さず, 少しずつ「手」を離していくこと。大切ですね。



## じぶんからあいさつ

「自分(たち)から」「自分(たち)で」。  
今年度, 私たちがめざす子どもたちの姿。  
朝の校門, 「おはようございます!」と自分から  
挨拶する子どもがずいぶん多くなりました。  
気持ちがいいです。うれしいです。  
家の中ではどうでしょう。かく言う私は家族に  
「おやすみ」「おはよう」  
「行ってきます」「ただいま」...  
自分から言えているか。▲です。  
学校でも家でも。まずは大人から。  
私も心掛けていきます。



## 学習参観・集会

26日の月曜日は学習参観, 集会の日。  
分散でなく, 全ての学年いっせいにいきます。  
なので7月5日を予備日としていましたが,  
この日は参観はありません。  
子どもたちのようすをぜひご覧ください。  
その後の集会への参加もお待ちしています。

